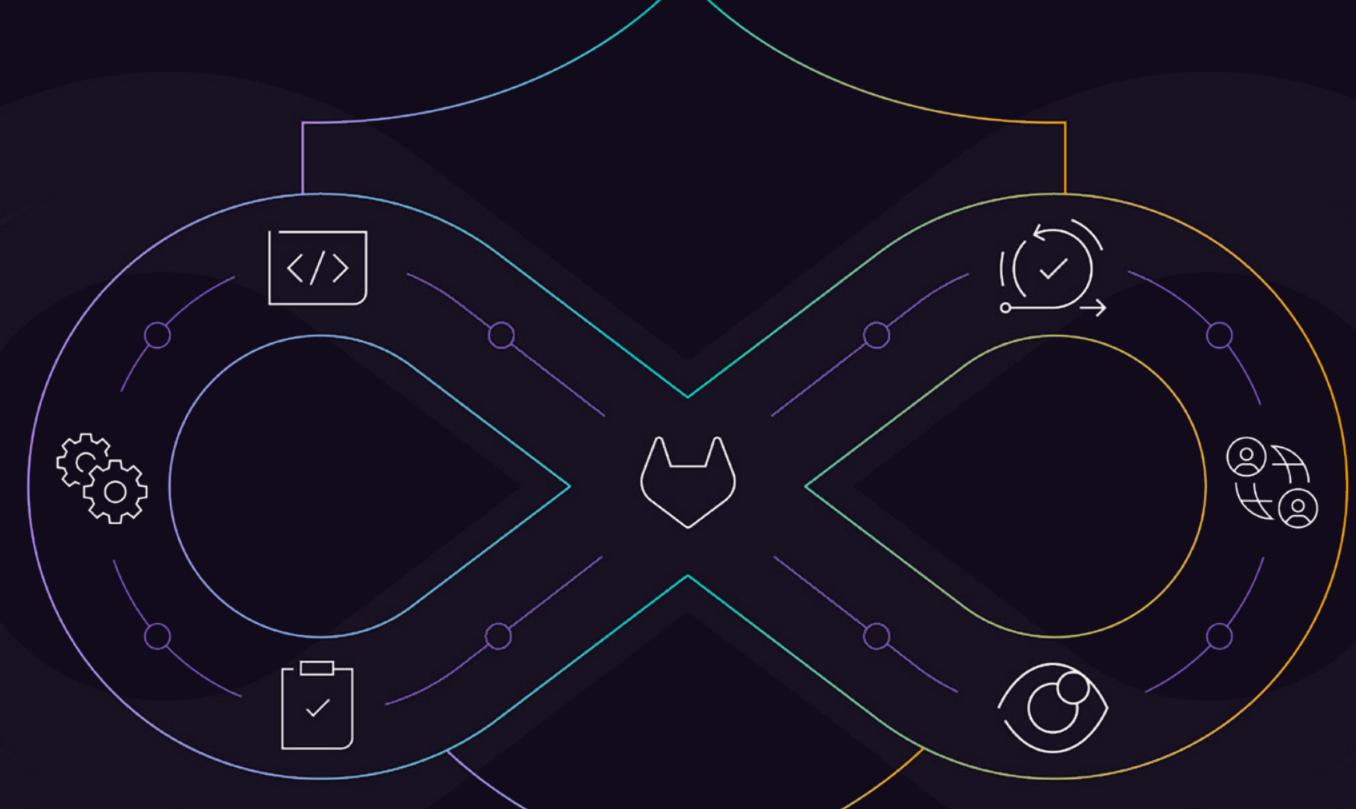


実世界において DevSecOps で 安全なソフトウェアをより迅速に 構築するためのガイド

CARFAX、Lockheed Martin、Southwest Airlines 社などの企業の成功事例をご紹介



目次

/03/	はじめに	/07/	オンライン旅行大手の Agoda 社はセキュリティツールの
/04/	CARFAX 社は自動化とシフトレフトにより		無秩序な拡大を削減し、AI に着目
	セキュリティを向上	/08/	セキュリティコンプライアンス要件に
			対応する準備が整った CACI 社
/05/	セキュリティ体制を強化して、コンプライアンス業務を		
	容易にした Lockheed Martin 社	/09/	スキャンの一貫性を見出し、AI の可能性を語る Southwest 社
/06/	セキュリティを犠牲にすることなく効率性の改善に		
,	取り組む Deutsche Telekom 社	/10/	GitLab へのお問い合わせ窓口

DevSecOps がソフトウェア開発の重要なコンポーネントになるにつれて、リーダーは多くの場合、既存のプラクティスを開始または強化するために既に実証されている戦略を模索しています。今日、セキュリティはすべての人の責任となっており、開発ライフサイクル全体でシームレスに織り込むことが不可欠です。

DevSecOps とは、開発、セキュリティ、オペレーションを統合プロセスにまとめた包括的なアプローチを意味します。DevSecOps への移行は大変そうに思えるかもしれません。セキュリティのシフトレフトのメリットは何なのか、セキュリティスキャンの自動化についてはどうか、ソフトウェアサプライチェーンを保護する最良の方法は何なのか、チームにおいてどのように人工知能(AI)を活用できるか、さまざまな規制のコンプライアンスをより簡単に実現するために、チームは何ができるのかといった疑問が生じると思われます。そのため、このような対策の実施に成功した同業者からの実践的なアドバイスがあれば、進むべき道がより明確になり、取り組みやすくなります。

グローバルな旅行代理店から公共機関まで、さまざまな先進的な企業や組織が、GitLabの AI 搭載プラットフォームによって DevSecOps とその方法論を採用し、成功を収めています。このガイドでは、自動化ツールを使用したセキュリティ強化、コンプライアンスのニーズに対応できる「信頼できる唯一の情報源」の作成、確実なツールの更新、ソフトウェア開発ライフサイクル全体に対するクラス最高のセキュリティプラクティス構築といった、実用的なインサイトについて知ることが可能です。Lockheed Martin 社、CARFAX 社、その他の大手の組織がどのように自社のセキュリティ戦術を新たに見直し、顧客のニーズをより適切に満たせるようになったかをご紹介します。

さあ、DevSecOps の世界に飛び込んでみましょう。

「プラットフォームのセキュリティ機能は効率的で、求めていたものすべてに対応しています。 ついに、ガバナンス、コンプライアンス、セキュリティ監査に関する信頼できる唯一の情報源を手に入れました」

Agoda 社 DevOps & DevSecOps マネージャー Nadav Robas 氏 78%

の DevSecOps プラットフォーム ユーザーは、組織のセキュリティ対策 を「良い」または「優秀」と評価し ました(非ユーザーは 66%)。

(2023 年グローバル DevSecOps レポートによる)

27%

の DevSecOps プラットフォーム ユーザーは、セキュリティをシフト レフトしたと答えました(非ユーザー は 13%)。

(2023 年グローバル DevSecOps レポートによる)

CARFAX 社は自動化とシフトレフトによりセキュリティを向上

米国に拠点を置くCARFAX, Inc. は、何百万人もの人々の車両購入を日々支援しています。 310 億件を超えるレコードを持つ同社は、北米で最も包括的な車両履歴データベースを抱えています。CARFAX の顧客の多くはオンラインで同社とやり取りしているため、顧客との関係を維持し、成長させ、競合他社をリードするために、同社はソフトウェアに依存しています。そのためには、革新的かつセキュアで新しいソフトウェアを効率的かつ安全に作成しなければなりません。

CARFAX にとって、一元化された DevSecOps プラットフォームの採用は大きな変化をもたらしました。同社のプラットフォームエンジニアリングディレクターである Mark Portofe 氏は、依存関係やコンテナのスキャン、シークレット検出など、アプリケーションにエンドツーエンドで組み込まれた自動テストツールを活用することで、効率化でき、さらにまったく新しいレベルのセキュリティを実現できたと述べています。

「ソフトウェアの設計と構築の際には、常にセキュリティについて考えています」と Portofe 氏は言います。「機能をリリースしようとするだけでなく、それらの機能の安全性を確保することも重要です。それはソフトウェア開発ライフサイクルのあらゆるステップにおいて必要なことです。これにより、時間の節約とセキュリティの向上が可能になります」



CARFAX がどのように脆弱性の3分の1近くを開発の非常に早い段階で発見しているかの詳細については、こちらをお読みください。



の脆弱性は SDLC の早い 段階で見つかる

「セキュリティは常に取り組むべき問題ですが、GitLabのセキュリティ機能により、開発者は問題を容易に早期発見することができます」

CARFAX 社 プラットフォームエンジニアリング ディレクター Mark Portofe 氏



より早く CI パイプラインを ビルド

「チームは今、以前とは異なる方法で自分たちのコードのセキュリティに関する状況を認識しています。これにより、従来の方法では行われていなかった、ソフトウェアのセキュリティに関する会話をすることができています」

Lockheed Martin 社 ソフトウェア戦略ディレクター Alan Hohn 氏

セキュリティ体制を強化し、コンプライアンス作業を容易にした Lockheed Martin 社

米国の航空宇宙、防衛、情報セキュリティ、およびテクノロジーの大手企業である Lockheed Martin Corp. は、世界最大の防衛請負業者です。同社の DevSecOps チームは、衛星プラットフォームや航空宇宙システムから地上制御ソフトウェア、海上および水中用ソフトウェアまで、数千ものプログラムのソフトウェアを効率的かつ安全に、そして迅速に開発およびデプロイするタスクを負っています。

Lockheed Martin は、国防総省および連邦政府機関と協力しているため、同社は国家安全保障に不可欠なシステムを構築しています。そのため、安全なソフトウェアを作成し、政府の規制に準拠し続けることは、Lockheed Martin にとっても同社の顧客にとっても不可欠です。これを実現するとともに、複雑だったツールチェーンを整理して共同作業を促進するために、同社は開発、セキュリティ、オペレーションを統一フレームワークにまとめる包括的なアプローチを採用しました。

ツールチェーンを使用している企業にとっての課題は、ツールチェーンの規模と複雑さのために、アップデートを見逃しがちであることです。プラットフォームを使用することで、Lockheed Martin は更新されていないツールを使用することを心配する必要がなくなりました。これは、単一のエンドツーエンドアプリケーションでは、一度更新を実行するだけで、すべてのインスタンスを更新できるためです。また、自動化されたセキュリティ機能の標準化されたセットもシームレスに組み込まれています。

さらに、同社は GitLab のコンプライアンスフレームワークを使用して、ソフトウェアの品質の強化および自動化を実施し、リリースと依存関係の管理をより効率的かつ迅速に行っています。



Lockheed Martin のコンプライアンス業務が、 DevSecOps プラットフォームによってどのように容易に なったかの詳細については、こちらをご覧ください。

セキュリティを犠牲にすることなく効率性の改善に 取り組む Deutsche Telekom 社

ヨーロッパの大手通信会社である Deutsche Telekom AG は、50 か国以上で 2 億 4,000 万人以上のモバイル顧客、2,600 万の固定ネットワーク回線、2,200 万のブロードバンド回線にサービスを提供しています。ソフトウェア開発の合理化と共同作業の促進を目指して、同社は DevSecOpsに着目しました。その結果、求めていたことすべてを達成し、より効率的にセキュリティに取り組めるようになりました。

セキュリティ機能を1つのアプリケーションに統合することで、Deutsche Telekom はセキュリティのシフトレフトを実現。こうすることで、修正がより困難でコストがかかる開発パイプラインのさらに下流に進む前に、チームは問題を発見して修正できるようになりました。

Telekom IT の CI/CD ハブのビジネスオーナーである Thorsten Bastian 氏は、セキュリティ機能を 1 つのアプリケーションに統合することで、すぐに適切な箇所を確認して問題を解決できると述べています。「おかげで、セキュリティの『Finding』をより効率的に処理できています」と彼は言います。

Telekom IT の CI/CD ツールスイート(Deutsche Telekom の場合は GitLab Ultimate の上に構築)のプロダクトマネージャーである Norman Stamnitz 氏も、単一のダッシュボードにより、セキュリティとコンプライアンスへの取り組みを改善することができたと述べています。「手作業によるセキュリティプロセスを減らし、本番稼働前にすべてのセキュリティスキャンを行うことができれば、開発スピードを上げ、市場投入までの時間をさらに短縮することができるようになります」と彼は言います。「もちろん、シフトレフトしたいと思っていました。開発者が、日常業務の一環としてセキュリティスキャナーを使用できるようにしたいと考えていました」



Deutsche Telekom が市場投入までの時間を 6 倍高速化し、セキュリティを強化した方法の詳細については、こちらをご覧ください。



市場投入までの時間を高速化

「セキュリティとコンプライアンスの機能をすべて1つのセキュリティダッシュボードにまとめたいと考えていたため、GitLab Ultimate に拡張することにしました」

Telekom IT 製品マネージャー Norman Stamnitz 氏



四半期ごとに節約できた 開発者の作業時間

「プラットフォームのセキュリティ機能は効率的で、求めていたものすべてに対応しています。ついに、ガバナンス、コンプライアンス、セキュリティ監査に関する信頼できる唯一の情報源を手に入れました」

Agoda 社 DevOps & DevSecOps マネージャー Nadav Robas 氏

オンライン旅行大手の Agoda 社はセキュリティツールの 無秩序な拡大を削減し、AI に着目

シンガポールに拠点を置く Agoda は、航空券、空港送迎、アクティビティーなどの予約に加え、360 万件のホテルとバケーションレンタルのグローバルネットワークにより顧客にお得な情報を提供しています。31 の市場で 6,600 人以上のスタッフを雇用している同社は、ソフトウェア開発チームが迅速に行動し、効率的にコラボレーションし、世界中の顧客にとって安全なアプリを構築できるようにすることに重点を置いています。

Agoda の DevOps & DevSecOps マネージャーである Nadav Robas 氏は、2021 年に DevSecOps プラット フォームを採用するまでは、アップグレードとセキュリティ パッチの適用に多くの時間を費やしていたと述べています。 Agoda は単一のアプリケーションを使用することで、モバイルアプリを構築する場合でも、新しい言語のサポートを展開する場合でも、開発者のエクスペリエンスを向上させ、開発者の満足度をこれまで以上に高めることができました。「生産性および安全性が向上し、さらに開発者の体験も向上しました」と Robas 氏は言います。

Agoda は今後、アプリケーションに組み込まれている AI 機能を使用して、ソフトウェア開発とセキュリティをさらに推進するために準備を進めています。「GitLab のビジョンに沿った、コーディングだけでなく、ソフトウェア開発ライフサイクル全体にわたる AI アシスト機能を楽しみにしています」と Nadav氏は述べています。



Agoda が DevSecOps を使用してセキュリティポリシーを設定および実施し、セキュリティをシフトレフトした方法についてご確認ください。

セキュリティコンプライアンス要件に 対応する準備が整った CACI 社

CACI International Inc. は 67 億ドル規模の企業で、その技術力と専門知識を駆使し、米国の国家安全保障と政府の最新化において重要な役割を果たしています。同社は、米国政府機関、米国諜報機関、および国防総省に、重要なソフトウェアおよびソフトウェア対応ハードウェアを提供することで、名声を確立しました。同社が DevSecOps プラットフォームに移行した理由の 1 つは、ソフトウェア開発ライフサイクル全体にわたって効率と生産性を高めるとともに、セキュリティを向上させるためでした。

CACI のテクニカルプロジェクトマネージャーである Wesley Monroe 氏は、自動化などのすべての DevSecOps 機能を提供する単一のアプリケーションを探していたと述べています。「すべてのロードマッピング、問題追跡、セキュリティスキャンが 1 か所に集約されているため、以前に使用していたものと比較することさえ困難です」と彼は付け加えます。

政府の法規制および基準を満たすことは、政府の請負業者にとって不可欠です。GitLabのプラットフォームを使用する最大のメリットの1つは、CACIが新しいセキュリティコンプライアンス要件に対応できるよう支援してくれることです。つまり、コンプライアンスを遵守するだけでなく、証明することができます。規制関連のデータをすべて追跡して保存することで、裏付けとなるデータにより、セキュリティ基準を満たしていることを証明できます。「将来の契約上のセキュリティ要件に対応できるような体制を整えることができました」と CACIの CSDE サービスリードである Kyle Craft 氏は言います。



CACI が自動テストツールをどのように使用し、 政府の規制を満たしているかについての詳細情報を ご確認ください。



より速いセキュリティスキャン

「私たちが GitLab を導入したのは、セキュリティを損なうことなく、ソフトウェアを迅速に開発・構築する方法を再考し、大きな変革をもたらすためです」

CACI 社 シニアバイスプレジデント兼 CTO、 Glenn Kurowski 氏

GitLab を 使いはじめた年

「開発者のために、問題をすば やく特定し、解決策を見つけ 出す環境を整え、コンテキスト スイッチを削減できるようにし ようと考えています」

Southwest Airlines 社 バイスプレジデント兼 CISO Jim Dayton 氏

スキャンの一貫性を見出し、AI の可能性を語る Southwest 社

Southwest Airlines Co. は、800機の航空機、1日4,000便、約60,000人の従業員を抱える世界最大級の格安航空会社です。米国を拠点とする同社は、ソフトウェア開発者の仕事をより効率化するために、アプリケーション開発におけるDevSecOpsアプローチへの移行を開始しました。移行したことで、より多くのセルフサービス機能とナレッジマネジメントプロセスを開発者に提供することができました。

Southwest のバイスプレジデント兼最高情報責任者である Jim Dayton 氏は、プラットフォームの DevSecOps プロセス に組み込まれた AI 機能が有望であると考えています。

生成系 AI は、セキュリティ脆弱性の説明、コード提案、コード補完などの方法で、ソフトウェア開発ライフサイクル全体にわたってワークフローに劇的に影響を与える力があります。搭載された AI ツールを活用することで、セキュリティを向上させ、コードレビューやアプリケーション開発に費やす時間を短縮できます。「特定されたばかりの脆弱性に対する解決策

を提供できることや、あるコードがどのような動作をしているかを把握できることが、AIの素晴らしい活用例だと思います」と Dayton 氏は言います。「何と統合されているのか、どのようなデータにアクセスしていてその理由は何なのか、また、たとえば過去 1 年間にこのアプリケーションで発生したインシデントの 20% は、この特定のコーディングが原因であったというようにわかりやすく教えてほしい場合など、そういった際に役立つのが AI だと思います」



Southwest の最高情報セキュリティ責任者が考える AI の可能性については、こちらのブログ記事でもご確認いただけます。

ご紹介した DevSecOps のベストプラクティスを活用しませんか?

GitLab DevSecOps プラットフォームの無料トライアルを開始しましょう。または、**DevSecOps エキスパート**までご連絡ください。

詳細はこちら

エキスパートと話す〉



